

# 無添加化粧品のパイオニアが 自社ブランド製品の製造販売に注力

## 課題

### 需要過多による人手不足 開発や設備投資の資金調達

「一目千本」と謳われる吉野山の桜で有名な、奈良県吉野町。その吉野山の麓にある株式会社コスメプロは、化粧品および医薬部外品製造業の認可を受け、防腐剤、鉱物油、界面活性剤、色素、香料などの添加物を配合しない無添加化粧品を製造するパイオニアといわれている。

同社は、ナノ乳化技術、非加熱乳化技術、バブルレス乳化技術などの新しい乳化処方の開発にいち早く取り組み、その製品化に成功するなど、新規性のある製品の開発、製造販売を続けている。近年では、新たに開発した特許申請済の「炭酸ガスパック剤」の需要が好調で、既存の生産設備では追いつかないほどの受注となっている。おもな取引先は、以前は大手化粧品メーカーのOEM製品が80～90%を占めていたが、現在はOEM製品が70～80%、自社ブランド製品が15%、海外輸出が5%という割合となっている。

同社の課題は、人手不足、新たな化粧品開発における設備不足、固定資産税等の税制優遇措置施策の未活用だった。これらを改善するため、手作業で行っていた製品標記印字を全自動の製造機器に切り替え、労働生産性を向上させた。なお、新設備導入に、固定資産税や各種金融支援が受けられる経営力向上計画作成の相談をきっかけに、平成28年より吉野町商工会が伴走支援を行っている。

## 支援

### 新たな設備導入で製造ライン改善 奈良県チャレンジ応援資金も認定

商工会では課題解決に向けて、同社の顧問税理士と連携し、経営力向上計画の策定支援に取りかかった。まず、中期的な視野で同社の事業概要・現状認識・経営状況の把握を行い、市場の動向や自社の強み弱み等を洗い出した。そのデータを基に、売上高や営業増加率などの指標や数値を分析。分析には、財務分析ツールである「ローカルベンチマーク」や経営計画作成アプリ「経営計画つくるくん」を活用し、経営力向上計画の策定を行った。

新製造設備導入においては、ものづくり補助金の申請書作成支援を行うにあたり、ミラサポの専門家派遣制度を活用し、中小企業診断士の指導を受けながら作成。新たな設備を導入することで製造ラインを改善し、製造効率化を実現した。



工場内の製造の様子

資金調達では、奈良県制度融資のチャレンジ応援資金（奈良県知事認定枠）を活用。計画書策定において、民間金融機関と連携し、中長期的視野での経営向上の程度を示す付加価値額、経常利益の積算根拠、定量的な数値判断を行った。

この結果、ものづくり補助金採択前と比べ、売上高は前年同月比で120～140%増加。地元採用の従業員も増え、地域の雇用にも寄与している。今後は、自社ブランド製品の新たな経営戦略を実行し、高い試作品開発力に裏付けされたソリューション営業を行うことで、業績向上が期待される。

## 支援の経過

期間	支援内容
H28年10月	ヒアリング、経営力向上計画の作成支援
12月	経営力向上計画の承認
H29年1月	ものづくり補助金の申請支援
5月	奈良県チャレンジ応援資金の申請支援
6月	奈良県チャレンジ応援資金の承認

## 会社概要

会社名：株式会社コスメプロ  
住所：奈良県吉野郡吉野町志賀390  
電話番号：0746-32-5937  
URL：http://www.cosmepro.co.jp/  
代表者名：代表取締役社長 田中達也  
創業年：平成元年  
年間売上高：6億3000万円（平成29年）  
従業員数：38名  
商工会名・担当者名：吉野町商工会・福本功